

# ケアの倫理と 福祉の現在

「ケアの倫理」は、20世紀後半にフェミニズムの思想から生まれた倫理学の一領域です。

従来の倫理学が抽象的な権利や規範によって人間関係を捉えようとするのに対し、ケアの倫理は、人と人との具体的な関係性の中で互いに支え合うこと、そこに潜む依存や脆弱性を正面から見つめることに重きを置いてきました。その視点は、福祉の制度や実践を考える上で欠かせないものです。援助を一方的なサービスの供給としてではなく、相互に生を支える営みとしてとらえるとき、制度設計や現場の実践の課題も新たに见えてきます。

今回、当事者である須釜直美さんと、福祉の現場で24年間働いてきたまにわ尚之さんとが、ケアの倫理をきっかけに具体的な制度(介護保険、障害福祉サービス、生活保護など)を参照しつつ、福祉の現在をめぐって対話します。

ケアを受ける側／する側という二分法ではなく、ケアは人が生きることそのものである、という考えを広めていくために、どのような社会をつかっていけばよいのか、みなさんといっしょに考えていきたいと思っています。



なおゆき  
**まにわ尚之**さん

江東区議会議員。社会福祉士、介護福祉士、精神保健福祉士、ケアマネジャーの資格を有する。

福祉の現場で24年。成年後見制度を専門分野とする。現在、江東社会福祉士会 会長。

全国的に課題となっている「介護保険法改定」や「居住支援」についても、区議会一般質問で取り上げてきた。



すがまなおみ

**須釜直美**さん

自身が重度身体障害者で介助ヘルパーの派遣を受けている。

「重度障害者」の訪問介助における諸々の問題・課題と向き合う中、知人の介護事業所で共同にて役員に



やまもと

司会：**山本ようすけ**さん

立川市議会議員(3期目)  
「さんきゅうハウス」理事

## 9/20 (日) 14:00~16:00

会場：**たましん RISURU ホール** (JR 立川、南立川、西国立から徒歩) access  
& オンライン

参加費：500 円 (オンライン無料) 申し込み：<https://peatix.com/event/5119022> →

主催：緑の党グリーンスジャパン東京都本部

**緑の党** グリーンスジャパン 東京

